

日本スポーツ協会総合型地域スポーツクラブ全国協議会

令和5年度 第3回 常任幹事会レポート



去る令和5年10月3日（火）に開催された標記会議内容についてお知らせします。

議題1. 総合型地域スポーツクラブ全国協議会 登録諸規程の改定

事務局から、「総合型地域スポーツクラブ全国協議会登録認定細則」及び「総合型地域スポーツクラブ全国協議会登録クラブ処分細則」の改定について説明し、協議の結果、改定内容について承認された。

〈意見〉

なし

議題2. 「総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度」の認証制度について

事務局から、「総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度」認証制度におけるモデル事業の進捗状況を報告し、内容について協議した。協議の結果、次回常任幹事会にてモデル事業の実施結果を踏まえ、議論を行うこととした。

〈主な意見〉

- 部活動・学校連携タイプは、本運用に向けて運営団体と実施主体のそれぞれにおいて必要な基準を洗い出したうえで、認証基準を整理した方が良い。
- 介護予防（健康増進）タイプはハードルが高く、認証を希望するクラブが少ないのではないかと懸念している。
- 都道府県独自のガイドラインはどのような扱いになるのか。

【事務局より上記に関する回答】

現状はスポーツ庁のガイドラインを基準とするが、今後、モデル事業の検証材料の一つとして検討したい。

- スポーツ庁のガイドラインの趣旨が守られているかどうかは、全国で統一させた方が良いのではないかと。
- 提出書類について、スポーツ庁のガイドラインと整合性が取れているか確認した方が良い。また、認証によりどんなメリットを提供できるかの検証も含めて、モデル事業を実施すべきではないかと。
- 認証基準のハードルが高く、申請するクラブは大変かと思われるため、もう少し軽い内容を検討しても良いのではないかと。
- これからチャレンジするための認証なのか、実績があるクラブのための認証なのか整理が必要。これからチャレンジするための認証制度になると良い。
- 今後のスケジュールについて、モデル事業に対する評価の時間がきちんと確保できるのか懸念している。
- 認証制度創設の課題抽出のために、モデル事業を行うと認識している。
- 「介護予防（健康増進）タイプ」の名称について、「健康増進」という表現を含むと対象範囲が広義に捉えられてしまうため、「（健康増進）」は不要ではないかと。また、各タイプ別認証の名称についての言葉の定義もする必要があるのではないかと。
- 「介護予防・健康寿命延伸タイプ」はいかがかと。
- 認定料を払ってもらえるのであれば、その価値に見合った制度となるべきではないかと。
- 当初の名称であった「介護予防・医療連携タイプ」の「医療連携」という言葉は医療界では病院同士の連携を指すため、医療関係者が誤解するのではないかと。

議題 3. ブロック別クラブネットワークアクション 2023 について

(1) 準備状況(各ブロック、共通プログラム)

(2) JSP0 からの情報提供内容

(3) 事後アンケート内容

(1) 準備状況 (各ブロック、共通プログラム)

ブロック代表常任幹事から、各ブロックの準備状況について報告した。

また、事務局から、共通プログラムの概要及び進行（案）について説明し承認された。

(2) JSP0 からの情報提供内容

事務局から、全ブロックにおいて実施する JSP0 からの情報提供の内容について説明した。協議の結果、下記の内容を情報提供することが承認された。

<情報提供内容>

1	JSP0 の取組について
2	SC 全国ネットワークの取組について
3	「NO！スポハラ」活動について
4	JSP0 からのお知らせ

(3) 事後アンケート内容

事務局から、本ネットワークアクション実施後に行う参加者へのアンケート内容について説明した。協議の結果、意見を踏まえ、一部修正をした上で実施することが承認された。

〈主な意見〉

- 部活動連携に関する事例発表がある場合、今後のビジョンも発表していただくと、先々の課題が見えてくるのではないかと。
- 事後アンケートについて、5段階の満足度の選択肢が均等な表現になっていないため、修正した方がよい。

議題 4. 令和 5 年度第 2 回総会の内容について

事務局から、令和 5 年度第 2 回総会の日程及び閉会後に情報交換の時間を設けることを説明し、協議の結果、事務局案について承認された。

【総会概要】

- 日時：令和 6 年 2 月 19 日（月） 14 時～16 時（予定）
※16 時～17 時：情報交換（集合形式での出席者のみ）
- 会場：JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 14 階 岸清一メモリアルルーム
- 開催形式：集合及びオンライン形式併用

〈主な意見〉

- 情報交換はどのような形式で行うか。

【事務局より上記に関する回答】

テーマを事前にお知らせし、グループ分けはせずに自由に話していただく形式を想定している。

議題 5. 令和 6 年度以降の総会の開催方法について

事務局から、令和 6 年度以降の総会の開催方法について説明し、以下の事務局案にて承認された。

対象	第 1 回総会	第 2 回総会
開催時期	5 月下旬から 6 月上旬	2 月中旬から下旬
協議事項	前年度の事業報告及び決算について	・ 事業計画及び予算について ・ 次年度の SC 全国ネットワークの取組について
開催形式	オンライン形式	集合及びオンライン形式

〈意見〉

なし

報告 1. 総合型地域スポーツクラブ全国協議会 後援名義等の使用に関する基準の改定について

総合型地域スポーツクラブ全国協議会後援名義等の使用に関する基準について、地域スポーツクラブ育成委員会(令和5年9月4日開催)において、以下のとおり改定されたことを報告した。

〈改定内容〉

- 当協会諸規程に合わせた表記の変更
- 全国協議会諸規程に合わせた表記の変更
- 全国協議会諸規程に合わせ、議決機関を全国協議会常任幹事会に変更

〈意見〉

なし

報告 2. 令和5年度総合型地域スポーツクラブ全国協議会専門部会の取組について

全国協議会専門部会（企画部会、広報部会、男女共同参画部会）における令和5年度の具体的な取組内容及び取組スケジュールを報告した。

〈意見〉

なし

報告 3. 総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度 令和5年度予備登録クラブについて

都道府県協議会から提出された登録認定リストに基づき、令和5年度予備登録クラブ数は1,045クラブ（令和5年10月3日時点）であった旨を報告した。

なお、令和6年度より登録有効期間が4月1日から1年間に変更となるため、令和5年度の登録有効期間は、令和5年11月1日から令和6年3月31日までの5か月間となる。

〈意見〉

なし

報告 4. 令和5年度クラブ支援ミーティングの実施報告

去る令和5年6月30日に開催された第2回クラブ支援ミーティングについて、「総合型クラブにおける法人格取得促進のための支援」と「総合型クラブ支援に必要なPR・コミュニケーション戦略」をテーマとした講演や、情報交換・グループワークを実施したことを報告した。

〈意見〉

なし

報告 5. 令和 5 年度第 4 回地域スポーツクラブ育成委員会の報告

去る令和 5 年 9 月 4 日に開催した第 2 回地域スポーツクラブ育成委員会で取り扱った全国協議会に関する事項のうち、本常任幹事会で議題となっていない「生涯スポーツ功労者表彰（総合型クラブ育成指導者）候補者 推薦依頼順序」について報告した。

〈意見〉

なし

報告 6. 登録クラブの処分について

愛媛県の登録クラブにて発生した処分事案の内容について報告した。

なお、本事案については、11 月 8 日開催の日本スポーツ協会理事会に報告する。

〈意見〉

なし

報告 7. 令和 5 年度地域スポーツクラブ推進体制基盤強化事業（国庫補助事業） 都道府県体育・スポーツ協会委託事業の 2 次募集結果について

令和 5 年度地域スポーツクラブ推進体制基盤強化事業（国庫補助事業）都道府県体育・スポーツ協会委託事業について、2 次募集を行った結果、3 県体育・スポーツ協会から申請があり、その申請内容を報告した。

〈意見〉

なし